

### 第3部「恵まれない子供たちと共に」 (21)結びに

文責  
平和教育マスター  
新井 榮



カンボジアの恵まれない子どもたちと関わって、早くも20数年が経ちます。この間、私にとっては本当に多くの貴重な人たちとの出会いがありました。まず最初に挙げなければならない人は、私と恵まれないカンボジアの人たちと結び付けてくれた「カンボジアの村を支援する会」代表の村田みつおさんです。この方は、現地で地雷しょうがい者の自立をサポートするという活動をしていました。私は、この施設で2年ほど子どもたちに日本語を教えながらお手伝いをさせてもらったのです。それがその後のNGO活動をするキッカケとなりました。次にあげる人は、孤児のサポート活動をしようと思っていたとき「おやりなさい」と温かく背中を押してくれた人。写真家の藤井秀樹先生と日本華道連盟理事長の塚越応鍾先生でした。この先生方の一言で孤児たちの世話をすることにしました。この先生方には、その後も多くの助言や支援をいただきました。次にあげる人も写真家でユンさんという韓国の方で、地雷しょうがい者の写真を撮りに何度も来られとても親しくなった人です。この方は、写真に関わる前は政治家で、日韓会談のあったときの幹事長をされていたとのことで、日本語がとても堪能な方でした。私はこの当時、韓国経由でカンボジア通いをしていましたが、一度家の方に招待を受けたことがありました。もうお亡くなりになりましたが、とても素敵な奥さんで温かく迎えてくれことを思い出します。次にあげるのは、現地の厳しい生活条件と慣れない暑さの中で、孤児園の運営に力を尽くしてくれた会員の方やボランティアの人たちです。この人たちは現地に私のいない間、メールを通して現地の様子を知らせてくれました。お陰で、通年通して現地の様子を知ることができ、安心して現地のことを任せることができたのです。次にあげるのは会員の方たちです。バザーやフリーマーケットなどを通して、現地の運営資金を得るための活動をしてくれたのです。その他多くの皆さんからの支援・援助をいただき、おかげで多くの孤児たちの自立をさせることができました。本当に感謝しています、ありがとうございました。最後になってしまいました。広報「笑顔」に載せていただいた私の手記を、7年間という長きにわたり目を通してくださった安平町の皆さん、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

旧「子供たちの笑顔を守る会」代表 新井 榮



## 安平町図書室

### 新着図書のご案内

□開室日 追分 火～土曜日 9時～21時  
日曜日 9時～17時  
まなびお 月～日曜日 9時～21時  
□問合せ まなびお ☎297775、追分 ☎292565

新しい本がたくさん入りました！まなびお・追分どちらの図書室の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしております。

#### まなびお図書室

〈一般書〉すべてを蒸したいせいりレシピ(りよ子)/ららら 星のかなた 対談集(谷川 俊太郎、伊藤 比呂美)/私の最後の羊が死んだ(河崎 秋子)/架空犯(東野 圭吾)/小鳥とリムジン(小川 糸)

〈児童書〉これからの時代に身につけたい国語力(齋藤 孝)/世界の納豆をめぐる探検(高野 秀行)/ぞうくんのおおゆきさんぽ(なかの ひろたか)/おぼけのマールとみんなのとしょかん(なかの い、け一たろう)/ゆめのごちそう(ペク・ヒナ)

#### 追分公民館

〈一般書〉蔦屋重三郎江戸を編集した男(田中 優子)/バディ入門「ツレ」がいるから強くなれる！(トミヤマ ユキコ)/人類はどこで間違えたのか 土とヒトの生命誌(中村 桂子)/藍を継ぐ海(伊与原 新)/さやかんの寿司(森沢 明夫)

〈児童書〉歴史の読みかた(野家 啓一ほか)/難民・移民のわたしたち これからの「共生」ガイド(雨宮 処凛)/チビにいちゃんと馬のロッタ(エディス・ウンネルスタッド)/こいぬのがっこう(きたむら さとし)/いっしょにおいでよ(ホリー・M・マギー、パスカル・ルメートル)

#### 今月の展示テーマ

#### 『冬を楽しむ』

1月20日は、大寒。各地で最低気温が記録されます。ウィンタースポーツの季節で、スノーボード、スキー、スケート、スノーシュー、ネイチャースキーなど屋外での楽しみもいろいろあります。手仕事、分厚い本を読む、煮込み料理など、家でやりたいこともたくさん。北国ならではの冬を楽しむ本を、あれこれご紹介いたします。

◆ 読み聞かせ 2月日程 ◆	日時	会場
読み聞かせ ありんこ会	2月15日(土)10時30分～	まなびお図書室(早来学園図書室)
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	2月12日(水)11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター